

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001294
事業所名	グループホーム グリーンハウス

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホームに隣接する農園から野菜の提供を受け、小中学校・幼稚園とは常に行き来がある。 訪問時、保育園児がX'マスパーティーの出し物の予行演習に訪れ、賑やかな笑い声が聞こえていた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	概ね2ヵ月毎に、利用者・家族、地区代表、民生委員、消防団長等を招いて運営推進 会議を開催している。 内2回は家族会を兼ねており、参加者全員に昼食を提供して歓談している。 会議では、入居者の状況や行事報告等が主議題となっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護受給者の受入には全面的に協力し、行政当局との協力関係は続いている。 いきいき支援センターの勧めもあり、認知症カフェの開設の可能性を検討している。 市主催の研修会に参加し、情報の収集を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議の内2回は家族会を兼ねており、バイキング形式の昼食を囲みながらの家族会は、家族間の交流の場としても機能している。 家族からの要望で、小遣い金を預かる際には「預り証」を発行するようになった。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			